専　門　教　養
令和 7 年 7 月
60分

受　験　教　科　等	
小・中学校共通	**音　楽**
中・高等学校共通	**音　楽**

注　意

1　指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
2　全て係員の指示に従って、静粛に受験してください。
3　机上には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。
4　他の受験者の迷惑になるような行為、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器の使用及び不正行為をしてはいけません。
5　解答時間は60分です。途中退出はできません。
6　問題冊子のページ数は、12ページです。はじめにページ数を確かめてください。
7　解答用紙に、**必要事項が正しく記入・マークされていない場合には、解答は全て無効**となります。解答用紙の**【1】の欄には、受験番号を記入**し、**受験番号に対応する数字をマーク**してください。**【2】の欄には、氏名を記入**してください。ただし、**【3】の選択問題を表す欄のマークは不要**です。
8　問題冊子の余白等は、適宜使用しても構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
9　問題文中の「学習指導要領」は、特に指示がある場合を除いて、平成29年、平成30年又は平成31年告示の「学習指導要領」を表しています。
10　問題の内容についての質問には一切応じません。

解答上の注意

1　解答は、問題文や解答用紙の注意事項に従って、解答欄にマークしてください。各問に対して、正答は一つだけです。**各解答欄に二つ以上マークした場合は誤り**とします。

2　「解答番号は 1 。」と表示のある問に対して、**3**と解答する場合には、次の（例1）のように解答番号 1 の解答欄の③にマークしてください。

（例1）

解答番号	解答欄
1	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ⊖

解答上の注意の続きを、問題冊子の裏表紙に記載してあります。問題冊子を裏返して必ず読んでください。

問題中に示した楽譜については、特にことわりがなくても、必要に応じて、原作となる曲の一部であったり、移調してあったり、部分的に修正を加えてあったりする場合がある。

1 次の各問に答えよ。

〔問 1〕 中学校学習指導要領音楽の「各学年の目標及び内容」の〔第２学年及び第３学年〕の「内容」の「A 表現」において、身に付けることができるよう指導するとされている事項に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **1** 。

1 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫すること。
2 創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫すること。
3 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫すること。
4 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫すること。

〔問 2〕「悲痛に」の意味の音楽用語として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **2** 。

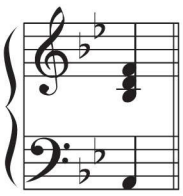
1 doloroso
2 furioso
3 soave
4 sussurrando

〔問 3〕 次の楽譜１～３は、それぞれプッチーニが作曲したオペラ「トゥーランドット」の一部であり、楽譜中の空欄 **ア** ～ **ウ** には、それぞれAdagio、Andante sostenuto、Molto lentoのいずれかが当てはまる。 **ア** ～ **ウ** に当てはまるものの組合せとして適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **3** 。

楽譜1	
楽譜2	
楽譜3	

	ア	イ	ウ
1	Adagio	Andante sostenuto	Molto lento
2	Adagio	Molto lento	Andante sostenuto
3	Molto lento	Andante sostenuto	Adagio
4	Molto lento	Adagio	Andante sostenuto

〔問 4〕 次の楽譜に示された和音に関する記述として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **4** 。

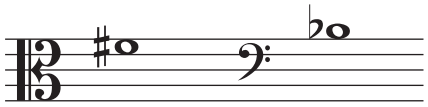


1 長七の和音である。
2 短七の和音である。
3 減七の和音である。
4 属七の和音である。

〔問 5〕 Es durの属調の平行調として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **5** 。
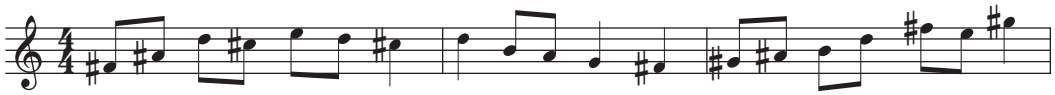
1 As dur
2 B dur
3 c moll
4 g moll

〔問 6〕 次の楽譜に示された音程の転回音程として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **6** 。



1 長２度
2 短３度
3 減４度
4 増５度

〔問 7〕 次の楽譜の旋律の調として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **7** 。



1 h moll
2 D dur
3 G dur
4 d moll

〔問 8〕 箏の奏法に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **8** 。

1 合せ爪は、隣り合った２本の弦を中指で、向こう側から手前に向けて同時に弾く奏法である。

2 掻き爪は、親指と中指で２本の弦を挟むようにして同時に弾く奏法である。

3 押し手は、柱の左側を左手で押し弦の張力を強め、全音又は半音低い音を出す奏法である。

4 引き色は、弦を弾いた後、左手で柱の左側の弦をつかみ、右側に寄せて音を低くする奏法である。

〔問 9〕 次の民謡の歌詞**ア**・**イ**は、下の民謡Ａ～Ｄのいずれかの一部である。**ア**・**イ**と、Ａ～Ｄとの組合せとして適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **9** 。

ア 土佐の高知の　播磨屋橋で　坊さんかんざし　買うを見た

イ 沖の鷗が　物言うならば　便り聞いたり　聞かせたり

Ａ よさこい節

Ｂ 谷茶前節

Ｃ ソーラン節

Ｄ 木曽節

1 **ア**－Ａ　　**イ**－Ｂ

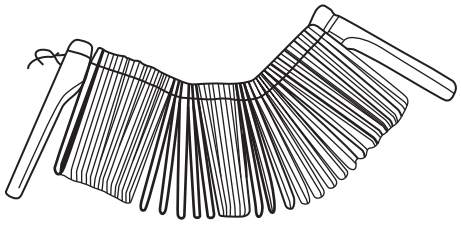
2 **ア**－Ａ　　**イ**－Ｃ

3 **ア**－Ｂ　　**イ**－Ｄ

4 **ア**－Ｃ　　**イ**－Ｄ

〔問10〕 次の図は、民謡「こきりこ節」で使われる、ある伝統楽器を模式的に表したものである。この伝統楽器の名称として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **10** 。

図



1 鳴子
2 すりざさら
3 小切子
4 びんざさら

〔問11〕 民族舞踊に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **11** 。

1 ガヴォットは、イタリアの民族舞踊で、拍子は６拍子である。
2 タランテラは、ポーランドの民族舞踊で、拍子は３拍子である。
3 マズルカは、ポーランドの民族舞踊で、拍子は３拍子である。
4 ポロネーズは、フランスの民族舞踊で、拍子は２拍子である。

〔問12〕 次の記述は、ある民族音楽に関するものである。この民族音楽として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **12** 。

> 19世紀後半に人気を博したハンガリーの音楽である。ラッシューと呼ばれるゆるやかな導入部と、フリッシュと呼ばれる急速な主部よりなる。主部のシンコペーションに特徴をもつ。

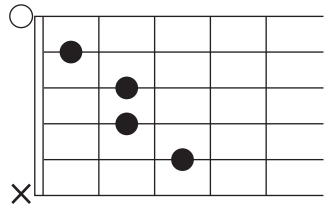
1 チャールダーシュ
2 サイン・ワイン
3 ヨーデル
4 ガムラン

〔問13〕　次の楽器の名称として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **13** 。

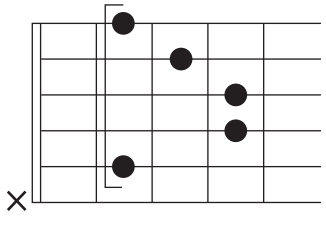
1　ウリウリ
2　サンポーニャ
3　ジェンベ
4　チャランゴ

〔問14〕　C7をギターで演奏する際のダイヤグラムとして適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **14** 。

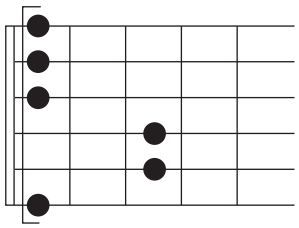
1



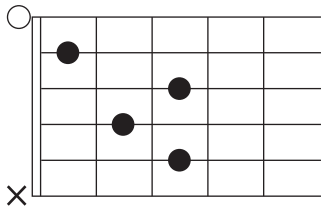
2



3



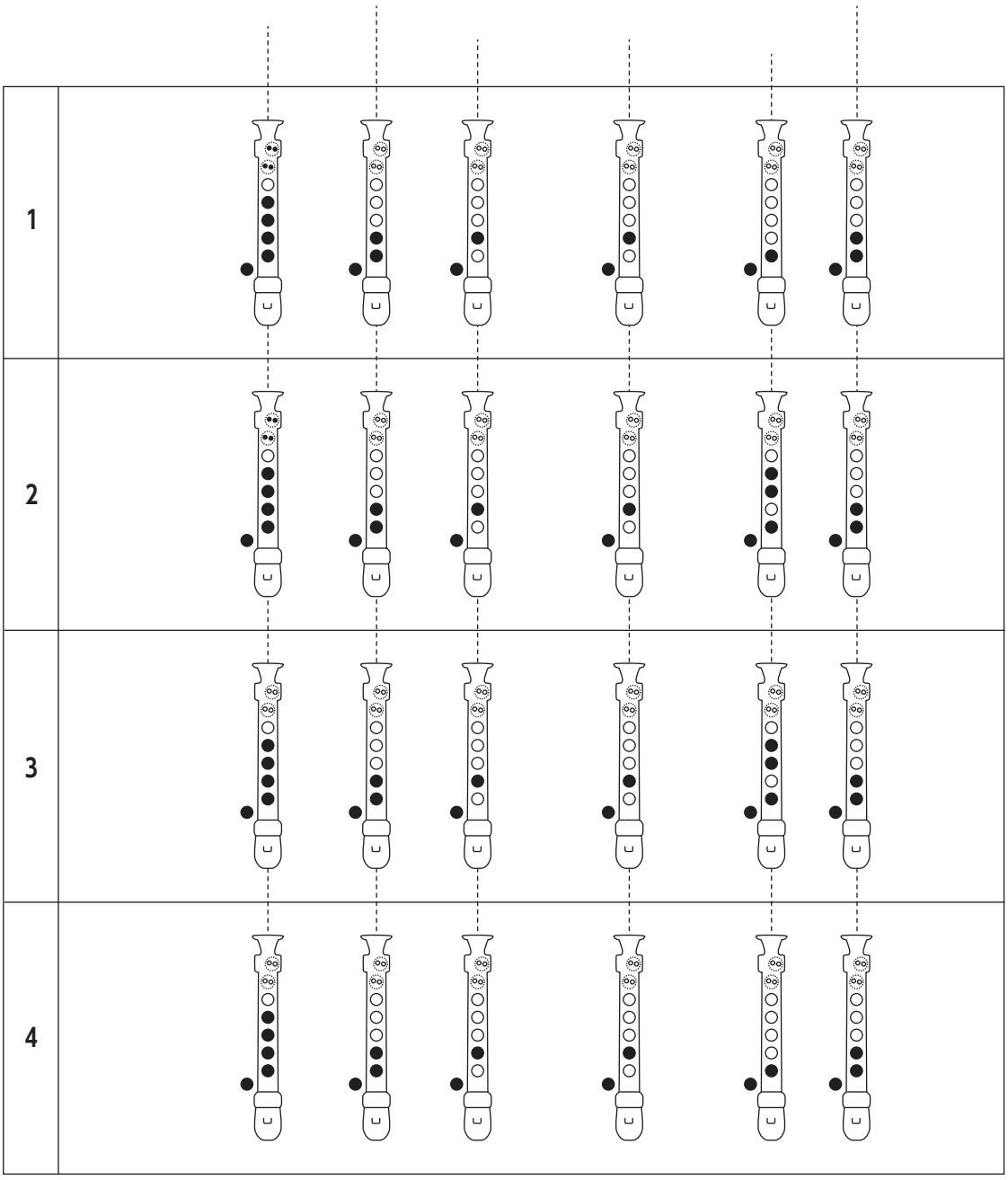
4



●…押さえる位置　　×…弾かない弦　　○…開放弦

⌈…セーハ　2本以上の弦を左手の人さし指で押さえる。

〔問15〕 次の楽譜の旋律を、ソプラノ・リコーダー（バロック式）で演奏するときの運指として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **15** 。



2 次の楽曲に関する各問に答えよ。

〔問 1〕 この楽曲の作曲者に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **16** 。

1 東京音楽学校卒業後、同校の教授を務めた。作曲家、オルガン奏者として知られている。「夏の思い出」の作曲者の父である。
2 東京音楽学校卒業後、ドイツに留学した。帰国後、日本楽劇協会を創立した。代表作に「曼陀羅の華」がある。
3 東京音楽学校卒業後、ドイツに留学した。大正時代の童謡運動にも関わった。代表作に「かなりや」がある。
4 東京音楽学校卒業後、ドイツに留学したが、病気のため帰国し、23歳の若さで世を去った。代表作に「鳩ぽっぽ」がある。

〔問 2〕 この楽曲が発表された時期と最も近い時期に起こった出来事として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **17** 。

1 ストラヴィンスキーの「春の祭典」が初演された。
2 チャイコフスキーの「白鳥の湖」が初演された。
3 ラヴェルの「ボレロ」が初演された。
4 ヴェルディの「アイーダ」が初演された。

3 次の楽曲に関する次のページの各問に答えよ。

〔問 1〕 楽譜中の空欄 イ に当てはまるものとして適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は 18 。

1 Cl.（La）
2 Fg.
3 Ob.
4 Vle.

〔問 2〕 この楽曲に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は 19 。

1 1812年に完成し、1813年に初演された。第一楽章を一つのリズム形で押し通すという試みをしており、そのほかの楽章も、それぞれ特徴のあるリズムが用いられている。
2 1830年に完成し、同年に初演された。この作品を作曲する動機となった人物を一定の旋律で表し、楽章ごとにその場にふさわしいように、主としてリズムと楽器だけを変化させるという固定楽想が使用されている。
3 1885年に完成し、同年に初演された。作曲者が作曲した最後の交響曲となった。全体に古典的な手法を取り入れているが、特に終楽章をシャコンヌにしている点に特徴がある。
4 1788年に完成した。従来は作曲者の生前には演奏されなかったと考えられてきたが、現在は生前に何度か演奏されたと考えられている。終楽章にフーガの手法を取り入れている点に特徴がある。

〔問 3〕 この楽曲の作曲者の作品の一部として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **20** 。

1

2

3

4

3　問題文中の [2] 、 [3][4] などの [ ] には、数字又は符号（−）が入ります。次の(1)~(4)の方法でマークしてください。

(1)　[2] 、 [3] 、 [4] 、……の一つ一つは、それぞれ1～9、0の数字又は符号（−）のいずれか一つに対応します。それらを [2] 、 [3] 、 [4] 、……で示された解答欄にマークしてください。

例えば、[2][3][4] に −84 と解答する場合には、次の（例２）のようにマークします。

（例２）

解答番号	解答欄
[2]	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ●
[3]	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑨ ⓪ ⊖
[4]	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ⊖

なお、同一の問題文中に [2] 、 [3][4] などが２度以上現れる場合、原則として、２度目以降は、 2 、 34 のように細字で表記します。

(2)　分数形で解答する場合は、符号は分子に付け、分母に付けてはいけません。また、分数は既約分数で答えてください。

例えば、$\dfrac{[5][6]}{[7]}$ に $-\dfrac{4}{5}$ と解答する場合には、$\dfrac{-4}{5}$ として、次の（例３）のようにマークします。

（例３）

解答番号	解答欄
[5]	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ●
[6]	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ⊖
[7]	① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ⊖

(3)　小数の形で解答する場合は、特に指示されていなければ、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えてください。また、必要に応じて、指定された桁まで⓪にマークしてください。

例えば、[8].[9][10] に 2.6 と解答する場合には、2.60 として答えてください。

(4)　根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えてください。

問題番号			解答番号	正答	配点	備考
大問	小問					
1	問1		1	4	5	
	問2		2	1	5	
	問3		3	2	5	
	問4		4	1	5	
	問5		5	4	5	
	問6		6	3	5	
	問7		7	1	5	
	問8		8	4	5	
	問9		9	2	5	
	問10		10	4	5	
	問11		11	3	5	
	問12		12	1	5	
	問13		13	4	5	
	問14		14	4	5	
	問15		15	2	5	
2	問1		16	1	5	
	問2		17	1	5	
3	問1		18	1	5	
	問2		19	1	5	
	問3		20	2	5	